

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年12月18日(2014.12.18)

【公表番号】特表2014-504062(P2014-504062A)

【公表日】平成26年2月13日(2014.2.13)

【年通号数】公開・登録公報2014-008

【出願番号】特願2013-539881(P2013-539881)

【国際特許分類】

H 01 Q 1/52 (2006.01)

G 06 K 19/077 (2006.01)

G 06 K 19/07 (2006.01)

H 01 Q 17/00 (2006.01)

【F I】

H 01 Q 1/52

G 06 K 19/00 K

G 06 K 19/00 H

H 01 Q 17/00

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月30日(2014.10.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1及び第2の主表面を有する第1のセクションと、第1及び第2の表面を有する隣接する第2のセクションとを少なくとも備える電磁波アイソレータであって、複数の前記セクションのうちの少なくとも1つが微細構造化主表面を有する、電磁波アイソレータを備える、物品。

【請求項2】

第1及び第2の主表面を有する第1のセクションと、第1及び第2の表面を有する隣接する第2のセクションとを少なくとも備える電磁波アイソレータであって、複数の前記セクションのうちの少なくとも1つが、少なくとも1つの主表面上に微細構造化特徴部を有する、電磁波アイソレータと、

前記電磁波アイソレータに結合される構成要素であって、電磁波の受容、及び電磁波の生成のうちの一方又は両方を行う構成要素と、を備え、

前記構成要素によって生成又は受容される波が、前記電磁波アイソレータの1つ以上のセクション内にあるときに、前記波が、前記電磁波アイソレータのセクションの少なくとも1つの主表面上の前記微細構造化特徴部の周期性よりも長い波長を有する、物品。